

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	有限会社あおぞら	代表者	西田 淑子	法人・事業者の特徴	港区で最初にオープンした小規模多機能型居宅介護事業所「小規模多機能あおぞら」も8年が経過いたしました。地域密着型として地域の皆様に支えられ、少しずつではありますが、地域に根付いていきつつあると自負しております。「食」にこだわりを持ち、デイサービスの昼食・夕食などはすべて、同事業所内の厨房で調理されています。また、昨年より医療との連携を強化して、検診や通院介助などサービスの充実、あおぞら看護師を中心としての事業所内での機能訓練の実施などにも力を注いでおります。利用者様の真の需要を導き出して、小規模多機能の特徴である柔軟なサービスを供給できるように日々努めていく所存であります。
事業所名	小規模多機能あおぞら	管理者	西田 裕		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事務所職員	その他	合計
	人	人	4人	1人	1人	1人	人	3人	人	10人

項目		前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組・結果	意見	今回の改善計画
A.	事業所の自己評価の確認	利用者の立場に立って、出来る限り利用者・利用者家族の要望におたえて柔軟な支援ができるようにしていく。特に希望される外出などをかなえたい。	・事業所からの行事やイベントにはたくさんの利用者が参加することができた。地域の行事やイベントは、限られた利用者になりましたが、出来る限りの参加ができた。	・書類を拝見いたしました。ふれあい喫茶参加や推進会議でのスライドショーなどを拝見して行事やイベントへの外出をされていることがわかりました。	昨年に引き続き、利用者・利用者家族の立場に立って、小規模多機能の特徴である柔軟なサービスを提供する。
B.	事業所のしつらえ・環境	地域の方々にも、気軽に立ち寄っていただける事業所にしたい。	いこいの家にて、七夕祭り、盆踊りなどのイベントを開催して、地域の方々に参加してもらうことができた。	・不快な音・臭いはありませんね。 ・日中は鍵はかかかっていませんね。 ・事業所に用事がある方は来られるでしょう。	誰でも立ち寄っていただけるような雰囲気のある事業所になる。
C.	事業所と地域のかかわり	地域の防災訓練などに参加して、協力体制を得る。	防災サポーターに登録して、非常時に地域の方への支援体制を整えている。	・介護としての「あおぞらさん」は地域の方に認識されています。(小規模多機能としては?) ・介護事業所として認識されている方は、介護に関して相談に来られる場合があるでしょう。 ・スタッフは地域の行事・イベントに参加されていますね。	事業所の開催するイベントに地域の方(特に子供・障害のある方)を招待する。
D.	地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域が開催するイベントに数多く利用者とともに参加する。	三先小学校で開催された敬老会には利用者と参加できた。防災訓練や公園掃除や夜警にも参加することができた。	・事業所の有る地域の行事やイベントには参加されています。 ・事業所・利用者以外のご近所の心配のある方は昨年、米屋さんが訪ねてこられて相談に乗りました。 ・利用者を事業所内に閉じ込めていることはされていません。	地域の根付く「あおぞら」になるため、昨年以上に地域活動に参加する。
E.	運営推進会議を活かした取り組み	地域の催しを紹介していただき、参加するように努める。	数多くの催しを紹介していただきましたが、なかなか利用者とともに参加できない(日曜日に催しが多いため)。	・今回の運営推進会議でも、「あおぞらさん」が企画された「第4回あおぞら七夕まつり」で地域の方との交流を図られますね。 ・運営推進会議で出た意見を反映されて改善されていると思いますよ。	介護に関する地域の方々の困りごとや悩みを、いつでも相談していただける事業所になる。そのための相互の情報交換の場にする。
F.	事業所の防火・防災対策	年4回の防火・防災訓練を実施する。消防署の立入検査を受ける。消防設備点検を受ける。	左記の項目は達成できました。事業所内の研修も行われた。	・きちんと防災訓練はできていますね。 ・防災サポーターとして、災害時の備蓄食料の確保や(必要な場合は地域の方々にも)テイルームなども宿泊所として利用いただけると聞き頼りになりますね。	事業所の単独の防火・防災訓練だけでなく、地域の皆様や消防署などと連携が取れた防火・防災対策を実施する。